

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 就業支援課  
 担当名: 就業支援担当  
 内線: 8265650

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
P66	埼玉しごとセンター推進事業		一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	就業支援施設運営費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律第5条、第31条、職業安定法第29条		針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール 8
					分野施策	0701	就業支援と雇用環境の改善	SDGsターゲット 8-5
1 事業の概要 埼玉しごとセンターにおいて、国と一体的に求職者支援を行うほか、県内8か所の埼玉しごとサポートにおいて、就職相談から職業紹介までを実施する。  ア 埼玉しごとセンター事業 イ 埼玉しごとサポート事業 ウ 孤独・孤立対策推進交付金事業  △709千円			5 事業説明 (1) 事業内容 埼玉しごとセンターにおいてハローワークと一体的に求職者支援を行うほか、県内8か所の埼玉しごとサポートにおいて就職相談から職業紹介までを実施する。 (2) 事業計画 ア 埼玉しごとセンター事業 81,674千円 埼玉しごとセンターにおいて、ハローワークと一体的に求職者支援を行う。求職者向けに、就職相談、就職支援セミナー等を実施する。 イ 埼玉しごとサポート事業 81,964千円 県内8か所(※)において、全世代の求職者に対し、就職相談から職業紹介までを県が実施する。 ※ 所沢市、草加市、川越市、加須市、春日部市、深谷市、秩父市、伊奈町 ウ 孤独・孤立対策推進交付金事業 18,417千円 就職氷河期世代を含むミドル・シニア世代への支援を充実させるため、同交付金を活用して、埼玉しごとセンターにおいて就職支援セミナー及び就職相談を実施する。 (3) 事業効果 ハローワークとの連携による求職者支援を行うことにより、求職者の希望に応じた就業を実現するとともに、県内企業の求人ニーズを充足する。 また、オンラインによるサービスの提供により、サービスの対象を実質的に全県に広げるほか、県内8か所の身近な地域での就業支援や多様な働き方の提案により、求職者に対して職住近接の安心・安全な就職を支援することができる。 【活動指標(アウトプット)】利用者数 61,750人以上(うちしごとセンター54,650人以上) 【成果指標(アウトカム)】就職確認者数 5,350人以上(うちしごとセンター4,450人以上) (4) その他(施設概要) ア 埼玉しごとセンター【国・県の一体的実施施設】 【場所】さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー 3F(武蔵浦和合同庁舎) イ 埼玉しごとサポート【県の実施施設・拠点】 (5) 補正予算の概要 イ 埼玉しごとサポート事業 事務費の節減により生じた執行残の減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)[ア、イ] 【内閣府】 孤独・孤立対策推進交付金 (国3/4・県1/4)[ウ]								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×7.1人=67,450千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△709	国庫支出金					△709	181,346
現計額	182,055	13,812					168,243	

## 事業内訳書

事業名	埼玉しごとセンター推進事業		
単位事業名	埼玉しごとサポート事業	予算額	△ 709千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△709	—	
合計	△709	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△17	—	事務費の節減による減額
需用費	△204	—	事務費の節減による減額
役務費	△488	—	事務費の節減による減額
合計	△709	—	